



2025年5月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年1月14日

上場会社名 株式会社クリエイティブSDホールディングス 上場取引所 東
 コード番号 3148 URL <http://www.createsdhd.co.jp/>
 代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 廣瀬泰三
 問合せ先責任者（役職名） 執行役員財務部長（氏名） 山崎哲也（TEL）045（914）8241
 半期報告書提出予定日 2025年1月14日 配当支払開始予定日 2025年2月4日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2025年5月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年6月1日～2024年11月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年5月期中間期	224,806	8.4	10,462	6.2	10,807	6.0	7,022	2.1
2024年5月期中間期	207,451	10.7	9,852	6.7	10,191	7.8	6,875	7.2

（注）包括利益 2025年5月期中間期 6,982百万円（1.5%） 2024年5月期中間期 6,876百万円（6.9%）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年5月期中間期	108.72	—
2024年5月期中間期	108.76	102.90

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年5月期中間期	224,946	136,031	60.5
2024年5月期	216,481	130,243	60.2

（参考）自己資本 2025年5月期中間期 136,031百万円 2024年5月期 130,224百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年5月期	—	27.00	—	37.00	64.00
2025年5月期	—	34.00			
2025年5月期（予想）			—	34.00	68.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年5月期の連結業績予想（2024年6月1日～2025年5月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	457,600	8.4	22,000	8.8	22,400	7.3	14,400	5.2	222.90

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年5月期中間期	66,819,342株	2024年5月期	66,819,342株
② 期末自己株式数	2025年5月期中間期	2,217,058株	2024年5月期	2,576,458株
③ 期中平均株式数 (中間期)	2025年5月期中間期	64,589,095株	2024年5月期中間期	63,218,485株

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
中間連結損益計算書	6
中間連結会計期間	6
中間連結包括利益計算書	7
中間連結会計期間	7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(会計方針の変更)	9
(会計上の見積りの変更)	9
3. 補足情報	10
(1) 生産、受注及び販売の状況	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間(2024年6月1日~2024年11月30日)におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善や訪日外国人の増加等、経済・社会活動の正常化が進み、国内景気は緩やかな回復傾向が見られております。一方、継続的な物価上昇による個人消費の減速懸念等、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

ドラッグストア業界におきましては、業種・業態の垣根を超えた競合各社の出店や価格競争の激化、大手同士の業界再編など、当社を取り巻く環境は厳しさを増しております。

このような状況の中、当社グループは中期経営計画の達成に向けて、調剤併設型ドラッグストアを中心とした既存エリアのドミナント深耕を継続しつつ、「生活・予防・医療・介護」の各領域において地域に貢献する総合ヘルスケアサポートを推進しております。

<ドラッグストア事業>

ドラッグストア事業におきましては、継続的な物価上昇により消費者の節約志向および選別消費への意識が一段と高まりを見せる中、地域のお客様・患者様の健康と生活を支えるライフラインとして、いつ来てもお求めやすい価格で提供するEDLP(エブリデイ・ロープライス)施策を継続推進してまいりました。また、ワンストップ・ショートタイムショッピングの実現を目指し、調剤薬局の併設や、生鮮食品を始めとした食品の品揃え強化を推進し、小商圏における利便性及び専門性の向上に引き続き取り組んでまいりました。

当中間連結会計期間におきましては、物販部門ではEDLP施策の継続推進により、引き続き既存店売上・客数は好調に推移しました。調剤部門においても、近隣医療機関との連携強化や各種加算の算定強化に注力したほか、電子処方箋の応需体制整備等にも取り組み、処方箋応需枚数および処方箋単価は堅調に推移しております。経費面においては、現場での人時コントロールや、店舗屋上への太陽光パネル設置、新物流センターの稼働等、経費抑制の観点に加え環境経営の推進にも積極的に取り組んでまいりました。

ドラッグストアの新規出店につきましては、23店舗の出店を行いました。一方で契約期間満了により1店舗、経営効率化の観点から1店舗の計2店舗の閉鎖を行いました。調剤薬局につきましては、ドラッグストアへの併設調剤薬局を15店舗開局しました。

<介護事業>

介護事業におきましては、高齢化が進む中、介護スタッフのもと安心・安全に生活したいという高齢者の方のために、美味しい食事が特徴の介護付有料老人ホームを2施設、またいつまでもご自宅で暮らしたいという方のために、リハビリを専門とする半日型のデイサービスセンター37施設を運営しております。有料老人ホーム、デイサービスとも、当社グループの特徴である接遇に力を入れ、ご利用者様の満足度向上及び稼働率の向上を図ってまいりました。

以上により、当中間連結会計期間末の当社グループの店舗数はドラッグストア773店舗、食品スーパー2店舗、ドラッグストア複合の生鮮食品専門店4店舗、調剤薬局は調剤専門薬局37店舗、ドラッグストアへの併設調剤薬局396店舗の合計433店舗、介護事業では介護付有料老人ホーム2施設、半日型デイサービスセンター37施設となりました。

これらの結果、当中間連結会計期間における業績は、売上高224,806百万円(前年同期比8.4%増)、営業利益は10,462百万円(前年同期比6.2%増)、経常利益は10,807百万円(前年同期比6.0%増)、親会社株主に帰属する中間純利益は7,022百万円(前年同期比2.1%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当中間連結会計期間末における資産合計は224,946百万円となり、前連結会計年度末に比べて8,465百万円増加いたしました。主な要因は、現金及び預金が2,248百万円、売掛金が675百万円、商品が1,888百万円、固定資産が5,097百万円増加したことなどによるものです。

当中間連結会計期間末における負債合計は88,915百万円となり、前連結会計年度末に比べて2,676百万円増加いたしました。主な要因は、買掛金が635百万円、未払法人税等が477百万円、流動負債「その他」に含まれる未払費用が472百万円、解約損失引当金が419百万円増加したことなどによるものです。

当中間連結会計期間末における純資産は136,031百万円となり、前連結会計年度末に比べて5,788百万円増加いたしました。主な要因は、配当金支払による2,376百万円の減少、新株予約権の行使により資本剰余金が763百万円増加、自己株式が438百万円減少し、親会社株主に帰属する中間純利益7,022百万円を計上したことなどによるものです。

(キャッシュフローの状況)

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は40,061百万円となり、前連結会計年度末に比べて2,248百万円増加しました。

当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は11,411百万円(前年同期比1,568百万円の収入増)となりました。主な内訳は、税金等調整前中間純利益10,354百万円、減価償却費2,659百万円、法人税等の還付額863百万円、棚卸資産の増加1,899百万円、仕入債務の増加635百万円及び法人税等の支払額3,041百万円等の結果であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は7,969百万円(前年同期比3,677百万円の支出減)となりました。これは主に出店に伴う有形固定資産の取得による支出4,614百万円及び出店仮勘定による支出3,235百万円等の結果であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は1,193百万円(前年同期比490百万円の支出減)となりました。これは配当金の支払額2,376百万円、自己株式の処分による収入1,198百万円等の結果であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年5月期の連結業績予想につきましては、現時点では2024年7月8日に公表した業績予想に変更はありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2024年5月31日)	当中間連結会計期間 (2024年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	38,212	40,461
売掛金	15,431	16,106
商品	42,015	43,904
その他	11,531	10,086
流動資産合計	107,191	110,558
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	36,493	38,570
土地	27,274	28,904
その他(純額)	8,412	8,702
有形固定資産合計	72,180	76,177
無形固定資産		
のれん	372	330
その他	770	691
無形固定資産合計	1,142	1,021
投資その他の資産		
長期貸付金	10,024	10,705
敷金及び保証金	11,939	12,156
その他	14,063	14,389
貸倒引当金	△60	△61
投資その他の資産合計	35,967	37,189
固定資産合計	109,290	114,388
資産合計	216,481	224,946
負債の部		
流動負債		
買掛金	56,357	56,992
未払法人税等	3,444	3,922
賞与引当金	387	491
役員賞与引当金	157	75
ポイント引当金	160	180
資産除去債務	6	13
店舗閉鎖損失引当金	36	—
その他	16,974	17,814
流動負債合計	77,524	79,490
固定負債		
退職給付に係る負債	3,234	3,433
資産除去債務	3,925	4,036
転貸損失引当金	24	20
解約損失引当金	—	419
その他	1,529	1,514
固定負債合計	8,714	9,424
負債合計	86,238	88,915

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2024年5月31日)	当中間連結会計期間 (2024年11月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,000	1,000
資本剰余金	2,945	3,709
利益剰余金	129,019	133,664
自己株式	△3,144	△2,705
株主資本合計	129,821	135,668
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	39	35
退職給付に係る調整累計額	363	327
その他の包括利益累計額合計	403	363
新株予約権	18	—
純資産合計	130,243	136,031
負債純資産合計	216,481	224,946

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年6月1日 至 2023年11月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年6月1日 至 2024年11月30日)
売上高	207,451	224,806
売上原価	153,485	166,557
売上総利益	53,965	58,248
販売費及び一般管理費		
ポイント引当金繰入額	160	180
給料及び手当	17,893	19,167
賞与引当金繰入額	309	491
役員賞与引当金繰入額	74	71
退職給付費用	384	346
減価償却費	2,198	2,586
地代家賃	8,567	9,033
その他	14,525	15,908
販売費及び一般管理費合計	44,113	47,786
営業利益	9,852	10,462
営業外収益		
受取利息	42	52
受取配当金	0	0
受取賃貸料	175	186
補助金収入	117	—
その他	103	190
営業外収益合計	439	429
営業外費用		
支払補償費	4	—
賃貸費用	81	81
その他	14	3
営業外費用合計	100	84
経常利益	10,191	10,807
特別利益		
投資有価証券売却益	—	1
補助金収入	—	63
その他	—	0
特別利益合計	—	65
特別損失		
固定資産売却損	26	—
固定資産除却損	1	15
固定資産圧縮損	—	63
解約損失引当金繰入額	—	419
その他	—	18
特別損失合計	28	517
税金等調整前中間純利益	10,163	10,354
法人税等	3,287	3,332
中間純利益	6,875	7,022
非支配株主に帰属する中間純利益	—	—
親会社株主に帰属する中間純利益	6,875	7,022

中間連結包括利益計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年6月1日 至 2023年11月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年6月1日 至 2024年11月30日)
中間純利益	6,875	7,022
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4	△3
退職給付に係る調整額	△4	△36
その他の包括利益合計	0	△40
中間包括利益	6,876	6,982
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	6,876	6,982
非支配株主に係る中間包括利益	—	—

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年6月1日 至 2023年11月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年6月1日 至 2024年11月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	10,163	10,354
減価償却費	2,272	2,659
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△0	1
賞与引当金の増減額(△は減少)	△36	103
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△66	△82
ポイント引当金の増減額(△は減少)	△10	20
転貸損失引当金の増減額(△は減少)	△3	△3
解約損失引当金の増減額(△は減少)	—	419
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	148	146
受取利息及び受取配当金	△43	△52
売上債権の増減額(△は増加)	△632	△675
棚卸資産の増減額(△は増加)	△1,563	△1,899
仕入債務の増減額(△は減少)	1,461	635
前受金の増減額(△は減少)	182	19
その他	1,394	1,937
小計	13,266	13,585
利息及び配当金の受取額	1	4
法人税等の支払額	△4,257	△3,041
法人税等の還付額	832	863
営業活動によるキャッシュ・フロー	9,843	11,411
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△6,416	△4,614
無形固定資産の取得による支出	△13	△50
定期預金の預入による支出	△400	△400
定期預金の払戻による収入	400	400
長期貸付けによる支出	△222	△464
長期貸付金の回収による収入	516	527
敷金及び保証金の差入による支出	△9	△29
敷金及び保証金の回収による収入	71	68
長期前払費用の取得による支出	△59	△161
出店仮勘定による支出	△5,442	△3,235
供託金の預入による支出	△109	△9
その他	38	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△11,646	△7,969
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△1,706	△2,376
自己株式の処分による収入	—	1,198
その他	22	△15
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,684	△1,193
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△3,487	2,248
現金及び現金同等物の期首残高	37,126	37,812
現金及び現金同等物の中間期末残高	33,638	40,061

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2023年11月22日付で発行した第1回新株予約権及び第2回新株予約権の行使により自己株式の処分を行っており、当中間連結会計期間において資本剰余金が763百万円増加し、自己株式が438百万円減少しております。この結果、当中間連結会計期間末において資本剰余金が3,709百万円、自己株式が△2,705百万円となっております。

(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

当中間連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前中間純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(会計方針の変更)

(法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日)等を当中間連結会計期間の期首から適用しております。

これによる中間連結財務諸表に与える影響はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前中間連結会計期間(自 2023年6月1日 至 2023年11月30日)

当社グループは、ドラッグストア事業の割合が高く、開示情報としての重要性が乏しいと考えられることから、セグメント情報の記載を省略しております。

当中間連結会計期間(自 2024年6月1日 至 2024年11月30日)

当社グループは、ドラッグストア事業の割合が高く、開示情報としての重要性が乏しいと考えられることから、セグメント情報の記載を省略しております。

3. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

(1) 販売実績

①商品部門別売上実績

当中間連結会計期間における売上実績を商品部門ごとに示すと、次のとおりであります。

商品部門の名称	当中間連結会計期間 (自 2024年6月1日 至 2024年11月30日)	
	金額(百万円)	前年同期比 (%)
ドラッグストア事業		
医薬品	57,543	105.3
OTC	30,358	99.5
調剤薬局	27,184	112.5
化粧品	25,261	105.1
食料品	95,521	111.0
日用雑貨品	33,676	108.8
その他	10,322	107.9
小計	222,325	108.3
スーパーマーケット事業	1,248	123.4
介護事業		
有料老人ホーム	371	108.5
デイサービス	759	104.3
小計	1,130	105.6
顧客との契約から生じる収益	224,704	108.4
その他の収益(注)	101	122.2
合計	224,806	108.4

(注) その他の収益には、「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準第13号)に基づく賃貸収入が含まれております。

②地区別売上実績

当中間連結会計期間における売上実績を地区ごとに示すと、次のとおりであります。

	前中間連結会計期間 (自 2023年6月1日 至 2023年11月30日)		当中間連結会計期間 (自 2024年6月1日 至 2024年11月30日)	
	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)
神奈川県	127,074	61.3	136,701	60.8
東京都	29,596	14.3	30,956	13.8
静岡県	22,880	11.0	24,218	10.8
千葉県	17,340	8.4	20,721	9.2
その他	10,558	5.1	12,208	5.4
合計	207,451	100.0	224,806	100.0

(2) 仕入実績

当中間連結会計期間における仕入実績を商品部門ごとに示すと、次のとおりであります。

商品部門の名称	当中間連結会計期間 (自 2024年6月1日 至 2024年11月30日)	
	金額(百万円)	前年同期比 (%)
ドラッグストア事業		
医薬品	34,381	105.9
OTC	17,800	101.3
調剤薬局	16,580	111.3
化粧品	15,931	105.2
食料品	83,768	111.0
日用雑貨品	23,984	106.8
その他	8,376	108.6
小計	166,443	108.6
スーパーマーケット事業	968	127.7
介護事業		
有料老人ホーム	—	—
デイサービス	—	—
小計	—	—
顧客との契約から生じる収益に対する仕入	167,411	108.7
その他の収益	—	—
合計	167,411	108.7